

平成30年度第4回 宇部市インターネット市民モニターアンケート集計結果

1 アンケートのテーマ

『宇部市の仕事の見直しについて』

- (1) 実施期間 平成30年9月28日（金曜日）から10月11日（木曜日）まで
- (2) 担当部署 政策調整課

アンケートの趣旨

本市では、厳しい財政状況の中、多様な行政課題に対応するとともに、市民サービスの維持・向上を図っていくため、事業の改善策や方向性等を検討する「事務事業の見直し」に取り組んでいます。

今年度は、「3年サンセット方式（※）の原則に基づく施策事業の検証」を視点に見直しを実施し、過去3年間見直しを実施していない事務事業について、今後の方向性を検討しました。

ついては、次の10件の事務事業について、モニターの皆様からのご意見をいただき、今後の事務事業を進めていく上での改善や見直しの参考にしたいと考えていますので、アンケートへのご協力をよろしくお願いします。

※サンセット方式とは、あらかじめ終期を設定しておくことです。

2 モニター数・アンケート回答者数

- (1) 対象モニター数 555 人
- (2) 回答者数（回答率） 142 人（25.6 %）

3 回答者の属性

※ 端数処理のため比率の合計が100%にならない場合があります。

【年代】

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|------|------|--------|-----|
| 10歳代 | 2 人 | 1.4 % | |
| 20歳代 | 9 人 | 6.3 % | |
| 30歳代 | 23 人 | 16.2 % | |
| 40歳代 | 26 人 | 18.3 % | |
| 50歳代 | 28 人 | 19.7 % | |
| 60歳代 | 36 人 | 25.4 % | |
| 70歳代 | 18 人 | 12.7 % | |
| 80歳代 | | | |

【居住校区】

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-------|------|-------|-----|
| 東岐波 | 3人 | 2.1% | |
| 西岐波 | 8人 | 5.6% | |
| 恩田 | 13人 | 9.2% | |
| 岬 | 2人 | 1.4% | |
| 見初 | 4人 | 2.8% | |
| 上宇部 | 11人 | 7.7% | |
| 神原 | 1人 | 0.7% | |
| 琴芝 | 15人 | 10.6% | |
| 新川 | 5人 | 3.5% | |
| 鵜の島 | 4人 | 2.8% | |
| 藤山 | 5人 | 3.5% | |
| 原 | 5人 | 3.5% | |
| 厚東 | 1人 | 0.7% | |
| 二俣瀬 | | | |
| 小野 | 1人 | 0.7% | |
| 小羽山 | 5人 | 3.5% | |
| 常盤 | 16人 | 11.3% | |
| 川上 | 13人 | 9.2% | |
| 厚南 | 8人 | 5.6% | |
| 西宇部 | 8人 | 5.6% | |
| 黒石 | 6人 | 4.2% | |
| 船木 | 1人 | 0.7% | |
| 万倉 | 1人 | 0.7% | |
| 吉部 | | | |
| 在学・在勤 | 6人 | 4.2% | |

【性別】

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|----|------|-------|-----|
| 女性 | 73人 | 51.4% | |
| 男性 | 69人 | 48.6% | |



ご協力、ありがとうございました。

4 回答集計

- ※ 比率は、特に注釈がない限り、各設問の回答対象者数（N）に対する割合を示しています。
- ※ 単数回答であっても、端数処理のため比率の合計が100%にならない場合があります。

No.1 元気・安心・地域づくり事業（地域プロジェクト事業）

【事業内容】

各地域の特性に応じた魅力ある地域づくりを進めるため、地域の課題解決及び活性化を目的に、地域資源を活かして新たに自主的に活動する地域団体に、助成金を交付する。

【今後の方向性】

継続

【見直しの内容】

今後は、助成金を活用する団体の裾野を広げるため、事業内容、募集方法や採択方法等を見直します。

※事業の詳細は、事務事業説明シートでご覧になれます。

[No.1 事務事業説明シート](#)

【Q1-1】 この事務事業が必要だと思いますか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 132 人 | 93.0 % | |
| いいえ | 10 人 | 7.0 % | |

N=142

【Q1-2】 この見直しでよいと思いますか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 124 人 | 87.3 % | |
| いいえ | 18 人 | 12.7 % | |

N=142

【Q1-3】 Q1-2で「いいえ」と回答された方は、どのような理由からそう思いますか。

自由記入の内容

別紙

No.2 中心市街地まつり行事開催事業費助成事業

【事業内容】

中心市街地活性化のために実行委員会形式で開催される大規模なまつり・イベント（宇部まつり、花火大会等）に対して、各行事の実行委員会に助成金を交付する。

【今後の方向性】

継続

【見直しの内容】

今後は、本市への観光誘客につなげ、これまで以上に、市外・県外から来場者の増加を図るため、イベント内容の充実や、情報発信・プロモーション活動をさらに活発に実施する。

※事業の詳細は、事務事業説明シートでご覧になれます。

[No.2 事務事業説明シート](#)

【Q2-1】 この事務事業が必要だと思えますか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 135 人 | 95.1 % | |
| いいえ | 7 人 | 4.9 % | |

N=142

【Q2-2】 この見直しでよいと思えますか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 123 人 | 86.6 % | |
| いいえ | 19 人 | 13.4 % | |

N=142

【Q2-3】 Q2-2で「いいえ」と回答された方は、どのような理由からそう思えますか。

自由記入の内容

別紙

No.3 ホストタウン推進事業

【事業内容】

本市は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会におけるスペインのホストタウンと認定されており、市民の大会への機運向上を目的に、カステジョン市との交流、スペインの文化・習慣等に関するイベント等を行う。

【今後の方向性】

継続

【見直しの内容】

今後は、新たな参加者を獲得するため、これまでの文化やアートを中心としたイベントだけでなく、団体や法人が参加可能な経済交流や共生社会イベントの実施を促進する。

※事業の詳細は、事務事業説明シートでご覧になれます。

[No.3 事務事業説明シート](#)

【Q3-1】 この事務事業が必要だと思えますか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 127 人 | 89.4 % | |
| いいえ | 15 人 | 10.6 % | |

N=142

【Q3-2】 この見直しでよいと思えますか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 126 人 | 88.7 % | |
| いいえ | 16 人 | 11.3 % | |

N=142

【Q3-3】 Q3-2で「いいえ」と回答された方は、どのような理由からそう思えますか。

自由記入の内容

別紙

No.4 市民相談窓口充実事業

【事業内容】

スムーズな窓口誘導、各種手続きの補助を行うフロアマネージャーを市役所1階に設置する。

【今後の方向性】

継続

【見直しの内容】

今後は、繁忙時期の職員の応援体制を確立し、繁忙窓口におけるスムーズな整理や迷っている高齢者等が目的部署に行けるように積極的に声掛けを行うことで、市民満足度の向上を図る。

※事業の詳細は、事務事業説明シートでご覧になれます。

[No.4 事務事業説明シート](#)

【Q4-1】 この事務事業が必要だと思いませんか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 132 人 | 93.0 % | |
| いいえ | 10 人 | 7.0 % | |

N=142

【Q4-2】 この見直しでよいと思いませんか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 123 人 | 86.6 % | |
| いいえ | 19 人 | 13.4 % | |

N=142

【Q4-3】 Q4-2で「いいえ」と回答された方は、どのような理由からそう思いませんか。

自由記入の内容

別紙

No.5 再生資源集団回収奨励金交付事業

【事業内容】

ごみの減量化及び資源の有効利用を図るため、家庭から排出される古紙・古繊維類・金属類・空きびん類を集団回収した子ども会などの地区推進団体に、奨励金を交付する。

【今後の方向性】

継続

【見直しの内容】

今後は、3R講習会、出前講座、市ホームページ等を通じて、奨励金制度と実施手順等を周知し、新規活動団体の掘り起こしや集団回収の取組促進を行う。

※事業の詳細は、事務事業説明シートでご覧になれます。

[No.5 事務事業説明シート](#)

【Q5-1】 この事務事業が必要だと思えますか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 127 人 | 89.4 % | |
| いいえ | 15 人 | 10.6 % | |

N=142

【Q5-2】 この見直しでよいと思えますか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 118 人 | 83.1 % | |
| いいえ | 24 人 | 16.9 % | |

N=142

【Q5-3】 Q5-2で「いいえ」と回答された方は、どのような理由からそう思えますか。

自由記入の内容

別紙

No.6 老人クラブ活動費助成事業

【事業内容】

高齢者の社会参加・生きがい対策を推進する宇部市老人クラブ連合会の活動を支援するため、助成金を交付する。

【今後の方向性】

継続

【見直しの内容】

今後は、新たに「健幸づくりを支援するサポーター活動」を助成対象事業に加え、高齢者の健康増進や健康づくり活動への参加促進を図る。

※事業の詳細は、事務事業説明シートでご覧になれます。

[No.6 事務事業説明シート](#)

【Q6-1】 この事務事業が必要だと思いませんか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 121 人 | 85.2 % | |
| いいえ | 21 人 | 14.8 % | |

N=142

【Q6-2】 この見直しでよいと思いませんか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 113 人 | 79.6 % | |
| いいえ | 29 人 | 20.4 % | |

N=142

【Q6-3】 Q6-2で「いいえ」と回答された方は、どのような理由からそう思いませんか。

自由記入の内容

別紙

No.7 青少年健全育成団体への助成事業

【事業内容】

青少年の健全育成を目的として活動している青少年健全育成団体の活動を支援するため、助成金を交付する。

【今後の方向性】

継続

【見直しの内容】

今後は、さらに詳細に活動状況を把握し、参加人数等の実態に応じた助成金額の決定を行う。

※事業の詳細は、事務事業説明シートでご覧になれます。

[No.7 事務事業説明シート](#)

【Q7-1】 この事務事業が必要だと思えますか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 134 人 | 94.4 % | |
| いいえ | 8 人 | 5.6 % | |

N=142

【Q7-2】 この見直しでよいと思えますか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 126 人 | 88.7 % | |
| いいえ | 16 人 | 11.3 % | |

N=142

【Q7-3】 Q7-2で「いいえ」と回答された方は、どのような理由からそう思えますか。

自由記入の内容

別紙

No.8 宇部市民教養講座開催事業

【事業内容】

こころ豊かな市民文化の向上を目的に、各界で活躍中の著名人を講師に招き、渡辺翁記念会館で講演会を開催する。

【今後の方向性】

継続

【見直しの内容】

今後は、新たにテレビ広告を活用した周知を実施するとともに、託児所の利用を無料化し、子育て世代をはじめ、幅広い世代の参加者を増やす。

※事業の詳細は、事務事業説明シートでご覧になれます。

[No.8 事務事業説明シート](#)

【Q8-1】 この事務事業が必要だと思えますか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 131 人 | 92.3 % | |
| いいえ | 11 人 | 7.7 % | |

N=142

【Q8-2】 この見直しでよいと思えますか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 123 人 | 86.6 % | |
| いいえ | 19 人 | 13.4 % | |

N=142

【Q8-3】 Q8-2で「いいえ」と回答された方は、どのような理由からそう思えますか。

自由記入の内容

別紙

No.9 住居表示整備事業

【事業内容】

従来の分かりにくい「字名と地番」の住所を「新しい町名と街区番号、住居番号」に変更する。（例：大字西岐波〇〇番地 → 床波〇丁目〇番〇号）

【今後の方向性】

縮小

【見直しの内容】

本市では、概ね、市街地の住居表示の整備が完了している。近年、「スマートフォンの普及」、「地図ソフトの充実」や「耕地番と山地番の重複箇所の解消」などの環境の変化により、住所を特定しやすくなったため、費用対効果も考慮し、この事業を縮小する。

※事業の詳細は、事務事業説明シートでご覧になれます。

[No.9 事務事業説明シート](#)

【Q9-1】 この事務事業が必要だと思えますか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 117 人 | 82.4 % | |
| いいえ | 25 人 | 17.6 % | |

N=142

【Q9-2】 この見直しでよいと思えますか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 124 人 | 87.3 % | |
| いいえ | 18 人 | 12.7 % | |

N=142

【Q9-3】 Q9-2で「いいえ」と回答された方は、どのような理由からそう思えますか。

自由記入の内容

別紙

No.10 農業振興地域協議会運営事業

【事業内容】

農業振興地域整備計画の変更の申出（※）があった場合、申請内容を審議するため、該当地区の農業振興地域協議会（地区協議会）を開催し、その後、宇部市全体での農業振興地域協議会（本部協議会）を開催する。

※農業振興地域整備計画の変更の申出とは
農地をやむを得ず農業以外の目的へ転用するために必要な申出のこと

【今後の方向性】

縮小

【見直しの内容】

本市を除く県内12市では、現在農業振興地域協議会（地区協議会）を設置していないことから、今後は、本市においても地区協議会は廃止し、本部協議会は必要に応じて開催する。

※事業の詳細は、事務事業説明シートでご覧になれます。

[No.10 事務事業説明シート](#)

【Q9-1】 この事務事業が必要だと思いますか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 120 人 | 84.5 % | |
| いいえ | 22 人 | 15.5 % | |

N=142

【Q9-2】 この見直しでよいと思いますか。

| 項目 | 回答者数 | 比率 | グラフ |
|-----|-------|--------|-----|
| はい | 136 人 | 95.8 % | |
| いいえ | 6 人 | 4.2 % | |

N=142

【Q9-3】 Q9-2で「いいえ」と回答された方は、どのような理由からそう思いますか。

| 自由記入の内容 |
|---------|
| 別紙 |

担当部署による総括

10件の事務事業の見直し内容について賛否をおうかがいしたところ、どの事務事業についても約8割の方から「よい」とお答えをいただきました。また、全体的な意見としても、「全ての事務事業について、検討だけで終わることなく、見直しができ、市政が良くなることを期待する。」など、見直し自体を応援していただくようなご意見もいただきました。

しかしその一方で、「費用が高すぎる」、「助成の配分が不透明」、「有効利用されているか見えない」など、見直し内容に反対とされる方からのご意見・ご提案も多くいただきましたので、これらを各事務事業の担当部署にフィードバックし、さらなる市民満足度の向上に向けた取組を促します。

今回のアンケートでは、これまで以上に、賛成、反対、その他様々なご意見をいただき、インターネット市民モニターのみなさまの市政への関心度の高さ、期待度の高さを改めて感じています。みなさまからのご意見を参考にさせていただき、引き続き不断の取組である事務事業の見直しを推進していきます。

- 【Q〇-3】 ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
 【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|--|
| No. 1 見直しに 反対の理由 | 20歳代 | 男性 | 説明シートの上宇部のプロジェクトは、公費を使ってまで行う必要がないように感じる。地域デビューの支援を公費で行うのはキリがないような気がする。 |
| No. 1 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | 説明シートの「和紙づくり」はどこの地域にもよくある伝統工芸なので、特性がない気がする。 |
| No. 1 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | 市内のどこに行くにでも車ありき。車を持たない世帯にとっては生活圏外への税金投入は無駄にしか思えない。 |
| No. 1 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 男性 | 承認された事業の活動自体に実際活性化効果はあるのか。あったのか。助成金事業は賛成するが、採用理由や実績を明示すべき。 |
| No. 1 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 男性 | 元気・安心・地域づくり事業は必要だが、地域選択や実際の活動内容が不透明な為、助成金を受けた団体等は詳細な情報開示が必要。 |
| No. 1 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 各校区目的が違うが、内容的にどの校区も同様の問題を抱えている。市内24校区を3グループ（1グループ8校区）に分け、3年で1サイクル、1年ずつ入替え、すべての校区に助成金が出るシステムにしてはどうかと思う。 |
| No. 1 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 説明シートが抽象的。評価はもっと具体的に、関連各方面から集めてすべき。また、内容説明も文字だけでなく、写真、必要なら動画なども展開し、以前の履歴もストックした方がよいのでは？手書きの絵でも見た目で見えるならよいのでは？変遷差分をもっと強調しないと努力が不明瞭。気軽に履歴を覗き、その場で判断してもらえることが、ストレートな評価と追加提案につながる。 |
| No. 1 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 説明シートを拝見しましたが、「どれもすでに実施されていることではないのか？」と思ってしまいました。まず強化とはどのようなことでしょうか？具体例がなく漠然としているので上記の返答は「いいえ」にしました。 |
| No. 1 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 男性 | 全て同一金額でなく、内容や必要性に応じて助成金を交付すべきでしょう。また、交付しっぱなしではなく、中間報告や終了後の報告がいます。ただ、この金額では使いにくいだろう。頑張って有効活用できるようにと思います。 |

- 【Q〇-3】** ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|--|
| No. 1 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 男性 | 中途半端なイベントは、なしと思います。内容を精査してセンスある取組には出してもよいと思います。それと、街中マルシェだらけになりました。如何なものかと思います。いろいろなイベントをくっつける事も考えて頂きたいです。 |
| No. 1 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 助成金ありきで募集するのではなく、事業内容を重視し、場合に応じて助成金もひとつの可能性として、慎重に判断するべきと考えます。 |
| No. 1 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 助成金を交付しても、事業の継続に繋がるか疑問。本来必要な事業に予算を回すべき。 |
| No. 1 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 事業効果が一般市民に全く伝わってこない。 |
| No. 1 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 狙いが地域の活性化、魅力ある地域づくりであることはよくわかるが、事業の拡張性、継続性という面から地域以外の地区の人に魅力を発信し、人が集められる内容が必要だと考える。そのためにはどの年齢層を狙って活動し、どうやって年齢層を広げていくかの中期ビジョンが必要である。このビジョンと成果を測定するための指標を明確にすべきと考えるが、その点に関する記載がない。 |
| No. 1 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 事業内容に対し助成金が少ないと思う。一桁アップしてもよいのでは。 |
| No. 1 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 事業結果のチェックを行う。 |
| No. 1 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 私は、上宇部校区、しかも助成を受けた団体の構成員ですが、20万円程度のことで小手先だけのことで効果的な施策は出来ないのです。100万円なら・・・200万円なら・・・ともう少し夢が描ける事業に発展出来ないか。要するに20万円程度であればそれなりに「活用した」に留まり次への発展はないと考えます。 |
| No. 1 見直しに 反対の理由 | 70歳代 | 男性 | これら事業内容と目的は、特にある地域に限定したものではない、宇部市全体の重要な問題である。よって市が主体的に業務として事業予算を取り、各校区自治会と協議し取り組むべき事項である。 |

- 【Q〇-3】** ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|-------------|------|----|---|
| No. 1への自由意見 | 30歳代 | 女性 | 地域プロジェクトに関わっています。大半の方が、いただいた助成金を活動に寄付し、自らは無報酬で関わり、他の活動費に充ててきている背景があります。すべての団体がそうではないかもしれませんが…。どうか縮小せず、活動を見守っていただきたいです。 |
| No. 1への自由意見 | 40歳代 | 男性 | 若者（高校生、大学生、20代）を中心に、集える施設ができると良いように思います。 |
| No. 1への自由意見 | 50歳代 | 女性 | 「安心」という項目に当てはまるかわかりませんが 日が落ちてからの宇部市は真っ暗です。私は県外出身ですが、出身地は田舎道にも外灯があり安全面は良好です。車のライトで通る道路は、特に危険も伴い不安です。安全面を考慮してもらえらるなら、市の中心部ではなく離れている所に灯りがほしいです。雨のときは特に暗くて、路面が反射して運転しにくく、大きな道路ではない所は危険だと思います。 |
| No. 1への自由意見 | 50歳代 | 女性 | 助成を受け取れる団体（地域）が固定化してはいないだろうか？ |
| No. 1への自由意見 | 50歳代 | 女性 | 本当に必要性のあるもの、団体等に助成してもらいたいです。宇部市の中心がだんだんなくなっているように思えて残念です。活気のある町、年をとっても安心できる街になってほしいです。 |
| No. 1への自由意見 | 60歳代 | 女性 | この事業とは違うかもしれませんが、若者や子育て世代が他県から移って来れるように、仕事（農業等）を用意し、助成金や住居他対策等ができるとういすね。 |

- 【Q〇-3】 ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
 【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|--|
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 20歳代 | 男性 | 「いいえ」ではないが、助成金を使ってどのくらいの利益が出ているのか気になる。また、助成金を減らし民間ベースで実行できないのかなと思う。花火大会、祭りはピンポイントすぎるので、息の長い市街地活性化を計画してほしい。 |
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 20歳代 | 男性 | 情報発信の一環として、イベント内容等に加え、臨時駐車場のさらなる拡充や、駐車場から会場へのルートの情報があると、市外・県外の方は来場しやすい。 |
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | 情報発信について、チラシのばらまきはやめてほしい。学校から子供たちがチラシを持って帰るが、1部で十分。インターネットが普及しているのに、チラシが多いのは時代の逆行と紙の無駄使い。印刷枚数と行事終了後の残枚数の把握をしているのか？市役所がチラシに力を入れれば入れるほど、役所の仕事のあり方に疑問が湧く。市役所全体の問題として、申請書なども含めてペーパーレス化を早く進めてほしい。 |
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | 市内中心（市役所）のあたりを緑や花でいっぱいにするという活動はすばらしいが、なにせ駐車場がない。今時駐車場がないと誰もきません。 |
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | 市外からわざわざ観に来られても近隣の駐車場の確保や渋滞、騒音、ゴミ放置などを考えると市民にとって何のプラスにもならないように思う。 |
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 男性 | かなり混雑するレベルで人は集まっているので、これ以上の集客は必要ないと思われる。芸人等を呼ぶ必要はないのではないだろうか。呼ぶのであれば「山口ふるさと大使」の方などが適していると思います。 |
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 説明シートを読んでも、どこにどのくらいの助成金が使われているのか分からない。 |
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 書いてあるとおりに感じない。 |
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | No.1同様、シートが硬く画一的である。複数からの競合で提案させたものを採択しても良いのでは？ |

- 【Q〇-3】 ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
 【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|---|
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 女性 | 曳山を新しくする必要はないと思う。 |
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 女性 | 市民の中では楽しみな催しになっているのかもしれないが、市外、 県外からの集客力には欠けているように思う。宇部市の中心地の商 業施設は人が少なく、その活気のない場所で行うお祭りに魅力を感じない。 |
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 男性 | 民間でやれることは民間で。行政でないと難しい部分は行政で。両 方の意見を取り入れて、あるいは他の自治体も参考にして（短期的 ではなく）長期的視野で行ってほしい。事業効果については、天候 や他の行事なども影響が大きいのに投資資源が毎年ほとんど変わら ず、意味があるのだろうか？指標を再検討すべきだと思います。 |
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 中心市街地活性化には限界があると思うため。 |
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 毎年恒例の宇部まつり！見に行かれる方は、本当に楽しんでおられ るのでしょうか？私は、お祭りに参加される方のお世話をしている ので、観客の方を見ることができますが、あまり楽しんでいるよう には見えません。何か、見ている方も熱くなれるようなことをして ほしいです。 |
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | まつり等の催事に、各校区のPRコーナーを加えては如何でしょう か？ |
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 事業の見直しを考えるべきで、総額で管理すべき。 |
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | マンネリ化しすぎている。祭りや花火大会は確かに人出は期待でき るが、果たして市街地の活性化につながっているのか疑問である。 |
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | イベントによって毎年参加人員が増えているものもあれば、横ばい のものもある。高齢化と人口流出が進む中で、参加人員を増やすた めに、各イベントの企画内容を検証し、参加人員が増えているイベ ントを参考にすべき。 |
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 花火大会、イベントは各地でおこなわれているので現状維持で良 い。 |

- 【Q〇-3】** ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|--|
| No. 2 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 助成金も必要であるが、資金調達方法、市外からの人の参加を増やすこともPR方法等の工夫が必要だと思う。 |
| No. 2へのその他 意見 | 40歳代 | 男性 | 転勤して2年経過した所だが、市街地のまつりがマンネリ化していると感じる。 |
| No. 2へのその他 意見 | 50歳代 | 女性 | 花火大会に有料指定席を設け、地元にも慣れない観光客でも難なく花火を堪能できるようにする。有料席とときわ動物園入園券付きの宿泊パックを販売する。 |
| No. 2へのその他 意見 | 50歳代 | 女性 | 本当に必要性のあるもの、団体等に助成してもらいたいです。宇部市の中心がだんだんなくなっているように思えて残念です。活気のある町、年をとっても安心できる街になってほしいです。 |

- 【Q〇-3】 ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
 【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|---|
| No. 3 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | 新たな参加者を獲得するためには、今までとは異なるイベントを一から考え直した方が有効だと思います。 |
| No. 3 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | もっと市民の生活が楽になる方法を考えてください。宇部市の公務員の給料は高すぎます。都会じゃあるまいし、こんな田舎で全国平均を上回るなんて、どういことでしょうか・・・。民間は不景気で下がるのに、公務員は下がらない。どういことですか。 |
| No. 3 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 男性 | スペインとの交流が宇部市政に与える影響は少なく、無くても問題ないと感じるため。 |
| No. 3 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 男性 | 実際のところスペインに興味のある人しか来ないと思う。1千万円を超えるほどの費用を使用するに値しない。 |
| No. 3 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 具体的な案内が公平であると思えない。 |
| No. 3 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 確かに準備期間は必要。ただ、各種のイベント時に目につく展開でもよいように思える。広く住民に認知されることが重要だと思う。それが浸透してからこのような取組を開始した方が一般から声が届きそう。 |
| No. 3 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 男性 | 予算がそんなに必要ですか？ |
| No. 3 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 宇部市はニューカッスル市と姉妹都市提携しており、産官学の交流実績がある。スペインは山口市が先行しており、現在の交流は事業説明にもあるように、参加者は限定されている。ホストタウンになったとはいえ、言葉や交流訪問にハードルが高く、経費をかける割には成果が上がらないのでは？スペインと言えば、山口市が先行し、実績もある。個人的にはアジア圏の国の方が、長続きすると思う。 |
| No. 3 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | どんな効果があるか分からない。 |
| No. 3 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | どこで何が実施されているのか一般市民には全く伝わっていない。対象者限定の自己満足ではないのか。 |

- 【Q〇-3】 ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
 【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|---|
| No. 3 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | なぜスペインなのかよくわからない、宇部興産があるからでしょうか？東アジア圏などもっと近くの都市がよいと思う。 |
| No. 3 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 経費が多すぎます。 |
| No. 3 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | あまりにも商業化されたオリンピックには賛同できない。 |
| No. 3 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | カステジョン市との交流も必要ではあるが、それよりも古くから交流のあるニューカッスル市との交流の話題が少ない。中学生の夏休み期間中の短期留学くらいしかない。もっと文化交流などが必要であり、今までの経緯を大切にしたい。 |
| No. 3 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 事業の成果が見込めないと思います。 |
| No. 3 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 交通アクセスは？宿泊施設は問題ないか？この2点についてもう少し検討すべき余地があるのではないかと思う。 |
| No. 3へのその他 意見 | 40歳代 | 男性 | ホストタウン推進よりも、No.5（再生資源集団回収奨励金交付事業）やNo.8（宇部市民教養講座開催事業）の予算を増やした方がよいのでは、ホストタウン推進にそんなに予算が必要ですか？ |
| No. 3へのその他 意見 | 50歳代 | 男性 | ホストタウンは市民への ますますの周知が必要と思う。 |
| No. 3へのその他 意見 | 60歳代 | 男性 | 一部の人しか知らないのでは？ |

- 【Q〇-3】 ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
 【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|---|
| No. 4 見直しに 反対の理由 | 20歳代 | 女性 | 高齢者のなかには運転免許証を持っていなかったり、車がないこともある。なかなか市役所に行くことも難しい方もいるので、本人確認がもっとスムーズに行くような措置や、市民センター、コンビニなどが使いやすい環境を作るべきだと思う。 |
| No. 4 見直しに 反対の理由 | 20歳代 | 男性 | 高齢者の対応見直しは必要だが、対応に関してはネット予約ができるようになると助かる。高齢者の対応が遅れることで、仕事の休憩中に行っても対応してもらおうことができなかつたり、長い時間待たされることがあるので見直してほしい。 |
| No. 4 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | イメージだと、1人しかいないフロアマネージャーが、1人の高齢者に付きっきりになり、聴きたいときに居ない気がする。1人10分以内など時間の目安があれば使いやすいそう。 |
| No. 4 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | ボランティアならともかく、そこに職員を置くと高い給料を払っているのに無駄だと思います。せめて兼務にしてほしい。 |
| No. 4 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 男性 | 誘導等は必要だがこれほどの人数が居なくても可能。 |
| No. 4 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | もっと社会的弱者への配慮がほしいと感じる対応でしかない。 |
| No. 4 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 案内を充実させることはもちろんだが、住民が望んでいるのは簡略化と迅速化。一括で処理が可能ないように関連業務を近くに配置し、処理をコンベア式に流して完結させることが大事かと感じる。また、オンラインや電話で事前申請することで、準備があらかたできており、本人確認できた直後に資料が完結していたりすると助かると思う。 |
| No. 4 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 男性 | (1) 既に総合窓口を担当者が常駐している。(2) 分かりやすい掲示を出せば足りる。現時点で総合受付担当者の近くに人員を配置しているが、ほとんどが総合受付の対処で足りて立っているだけの状態。庁内の掲示も担当課の名称のみ掲げるのではなく、申請の多い手続きを列挙すればよい。また、迷っている来庁者があれば気付いた職員が声掛けすべきで、自己の業務にのみ専念して周囲が見えないようではいけない。 |

- 【Q〇-3】** ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|---|
| No. 4 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 「応援体制を確立」ということは、人員を増やすことでしょうか？ 人件費を利用者数で割ると、一人当たり200円。一般市民に有償ボランティアとして、この仕事を任せることができれば経費削減になります。（もちろん面接および研修は必須ですが） |
| No. 4 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 職員全員ですべきことなので、事業とすることそのものがおかしい。高齢者を言い訳にしてほしくない。 |
| No. 4 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 兼務でも済むのでは。 |
| No. 4 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 総合案内はこれまでも正面玄関付近に設置してあったが、相談者等でさほど混雑しているようには見受けられなかった。非常勤もしくは派遣社員対応で行うといっても、フロアマネージャーと名前を新しくするだけでは中身は変わらない。 |
| No. 4 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | こうした事業こそ予算を増やしてさらに充実すべき。対応する専門家や回数を増やして、1階の狭いスペースではなく、もっと広々としたところで一人でも多くの市民が気軽に相談できる体制の充実が望まれる。 |
| No. 4 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 人的資源は年ごとに減少させ、内容も臨時職員を増やしている。また、案内件数は横ばいである。この仕事にはピークがあるため臨時職員を増やしていると思うが、案内人の持つ役割は大きく、その場しのぎの臨時職員よりもスキルの蓄積ができ、明るく対応できる嘱託職員を採用し、増やすべきである。コスト面、やる気の醸成からも正規社員の配置はマイナスと考える。何よりも活動成果を評価する指針を定めることが大切。 |
| No. 4 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 高齢者等がわざわざ市役所（本所）に行かなくても、高齢者等に係る事務は、地域の市民センターで全て処理出来るように改善されたら良いと思います。 |
| No. 4 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | フロアマネージャーとしての資質を持たれた方の配置をお願いしたいと思います。 |
| No. 4 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 総合案内所だけで十分と思います。 |

- 【Q〇-3】** ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|--|
| No. 4 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 専任のフロアマネジャーを設置するのは大きなロス。各部署の手 すきの人間がフォローすればよい。知恵をだして！ |
| No. 4へのその他 意見 | 30歳代 | 女性 | 市民相談窓口充実は、特に良い案と思います。今でもすでに役所の 対応は大変細やかで、満足していますが、お年寄りなどによりス ムーズに対応できると思います。 |

- 【Q〇-3】 ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
 【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|--|
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 20歳代 | 女性 | ゴミの回収は子ども会ではなく、業者に行ってもらいたい。奨励金は業者に交付してほしい。 |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 20歳代 | 男性 | 集団だけではなく、個人の回収もあると良い。 |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | 子供が少なくて子ども会がないところもあります。不平等では？ |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | 奨励金がなくても、各家庭で取り組むべき。 |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | 古紙類を回収し、分別作業もおこなってくれる業者が多数あるので、そういう回収業者を積極的に利用しても良いのではないか。そうすれば地域のこども会などでおこなうのは回収日の周知など、最低限の作業で済むのではないか。 |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 男性 | コストパフォーマンスが低いと思います。車も普及しており、各家庭ごとに各地のごみステーションへ持って行かれるモデルも多いかと思います。本当の意味でごみの減量方法と宇部の活性化を話し合わなければならないと思います。 |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 予算のバラマキはやめましょう。 |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 「知る人ぞ知る」にしかになっていないと感じる。 |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | もっと広く自由に事業として活動できてよいかと思う。子ども会や自治会へゆだねることも大事だが 個人事業として運営がなりたてば、そこへ活動としての利益を持っていくこともありでは？地域枠に縛られると今後の運営がなりたない。 |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 男性 | 奨励金の使い道が不明。道にごみも落ちていないし、資源ごみはきちんと回収されている。わざわざ団体で集めるより、講習会等に特化した方が有効ではないかと思う。 |

- 【Q〇-3】 ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
 【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|--|
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 女性 | 定期的なゴミ回収でもすでに分別回収をしており、住民にとっては、子ども会の廃品回収で資源ごみを回収する必要性がない。子ども会の入会が減って存続も危ぶまれるなか、わずかな収入の廃品回収に役員の工数がとられるのも疑問。助成金を出すなら、廃品回収ではなく子ども会行事（文化祭・球技大会・クリスマス会等）自体に参加人数に応じて出せばよい。 |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 男性 | コープなど企業も実施している事と、このような活動ができない町内会があるため |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 男性 | 交付された奨励金は、どう使われているのだろうか？ |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 昔と違って子ども会が機能していない自治会が多い。老人会に入る人も少ない。新たな団体の掘り起こしも望めない。スーパーでは、古紙・雑紙・新聞を持ち込めば、その店のポイントがもらえる。持ち込む人が多い現状では、奨励金まで出す必要はないと思う。 |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 各校区の子ども会自体が、無くなりつつある中で、この事業は見直されたほうがよいと思います。子供も減り、親も役員を引き受けたくないため、子ども会を辞める方が増えていると聞きました。ですが、廃品回収は少人数でされています。では、奨励金はどのように使われているのでしょうか？ |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 子ども会がない。 |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 子ども会がすでに機能しない時代になり、その他地域推進団体の活動というのも形骸化していると感じているから。 |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 子供や子ども会の数が減少する中、助成対象が固定化、限定されているのではないかと。ゴミ収集、減量の主体を担うのはあくまで自治会である以上、市内各自治会に対する助成を充実すべきである。 |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 回収だけでなく、減量へのアイデアや、ユニークな活動、広報活動など、広く助成しては。 |

- 【Q〇-3】** ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|--|
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 資源ゴミ拠点回収施設周辺は、ゴミ搬入のため昼夜を問わず車が入りし危険な状態です。拠点回収施設のゴミを減らすには、子ども会の廃品回収が有効と思われれます。奨励金を増額するなど工夫して、子ども会の廃品回収の回数を増やすことは出来ないでしょうか。 |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 市内の子ども会が減少傾向にあり、廃品回収を担ってきた主団体が、廃品回収の回数を減らしたりやめたりしている。これらの子ども会に対しての啓発活動や助成の在り方も検討されたい。 |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 集団回収の必要性を感じない。それより、お年寄りも簡単にごみを出せる取組や、回収ごみ資源の有効活用を更に進めてほしい。 |
| No. 5 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 自治会長をやっているので、この制度は十分活用しています。見直しを検討しているならもっと詳しく説明してほしい。 |
| No. 5へのその他 意見 | 30歳代 | 女性 | 子ども会で集めて出していたアルミ缶を変な人がとることはないですか。 |
| No. 5へのその他 意見 | 60歳代 | 男性 | 市に回収された物はどのように使われているか、費用が発生して次にいくのか、売却して収入があるか。プラゴミの最終行先は何処に行くのか。業者から海外か。気になります。 |

- 【Q〇-3】 ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
 【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|---|
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 20歳代 | 女性 | 費用が高すぎる。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 20歳代 | 男性 | 会報作成を公費を使ってまで行う必要があるのか疑問である。費用対効果が低いように感じる。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | 地区活動に関わっていますが、老人クラブに入っている入っていないで、年配の方が施設利用の際に揉めているのを見ました。他に高齢者向けクラブはありますし、老人扱いされるのを嫌がる人もいますので、クラブを集約するののも一つの案だと思いました。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | 老人会を支援するのではなく、所属に関わらず全ての高齢者が行きやすい場所、受けられる支援を。平等に。（所得制限はつけてもよいかもかもしれませんが） |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | どうせなら若者にお金を使ってほしい。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 男性 | 目的は素晴らしいと思いますが、コストパフォーマンスは低いのでは。そして目的と実活動がどれだけ一致しているのかも不透明です。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 男性 | 助成の配分が不透明。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 男性 | 高齢者によって市民の健康意識を高められているという事は特になく、高齢者自身がやりたいことをやっている感がある。特に助成は必要ないと思われる。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 年寄はお金があるのに、これ以上市の財政を使って支援する必要はありません。むしろ子供たちに支援をしてください。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 「少子高齢化」に対して、よい活動だと思う。時間つぶしの形骸化は避けたいし、限定すると活動も限られ、参加・運営は老若男女希望者を広く対象にして 関わらせることによって、活発さを向上させ世代間ズレを防ぐ。世代間のコミュニティを紐つける。 |

- 【Q〇-3】 ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
 【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|--|
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 現状維持で良いように感じます。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 男性 | 年配者よりも、若者への支援をするべきです。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 男性 | 現状でどれほどの活動が行われているか情報がないが、例えば高齢者向けに限定しない体力作りイベントでは平日に行われるのが目立つ。仕事を持っている世代は参加できず、事実上の高齢者限定クラブになっている。このようなイベントに助成金を使って開催することに世代間の不公平を感じる。体力作りが求められるのは、むしろ高齢者手前の現役世代である。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 男性 | 交付された奨励金の使い道が不透明。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 老人クラブの加入率は低く、老人クラブに限定しない、生き生きとしたシニアの活動すべてを助成し、活躍していただくシステムを作ったほうがよい。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 事業説明の中の「自己点検結果」では△が多くみられる。「だからサポーター活動を」というのではなく、老人クラブに加入しない高齢者が多いのが問題。固定化した一部の高齢者を対象とする助成には賛成しかねる。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 健康づくりは大切だと思うが、加えて楽しめる行事（音楽・観劇等）、参加するだけでも良い行事も必要だと思う。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 優雅に遊べる高齢者を支援する必要はない。クラブにも入れない人への施策は必要かもしれない。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 一部の人に片寄るのでは。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 老人クラブという名称が嫌で組織に属さないシニア世代が増えていると思う。私もそうだが、同世代の友人にもそれ以外の団体で活動している人が多い。限られた団体にだけ助成する必要はない。また、高齢者に対する各種サービスはある意味行き過ぎではないか。受益者負担で十分。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 必要なし。無駄である。廃止すべきである。 |

- 【Q〇-3】 ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
 【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|---|
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | (1)60歳代の方は多くが就業されており、老人クラブに加入されません。そのため、老人クラブの高齢化が進んでいます。(2)役員になると会議等が多いため、役員を引受ける者がいません。(3)若い者が加入すると、役員を押しつけられるので加入しません。など、老人クラブの加入者が年々減少していますので、組織の見直しから検討したらどうでしょうか。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 市内の街区公園等は一部を除きほとんど利用されていない。高齢者が気軽に利用したくなる公園を考えてはどうだろうか。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 高齢者に対して助成金を与えるだけでなく、自分たちも地域社会から必要とされているという自覚が持てるような施策が必要である。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 校区でも活動されているが、校区という広域では行動も限られ次第に活動が鈍化していて、新年度を迎える時期になると「解散」話が出ていると聞く。校区ではなく自治会単位のものにならないものだろうか？ |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 70歳代 | 男性 | 連合会の存続意義がよく分からない。老人を年齢で判断すべきではない。元気な老人は80歳を超えても元気はつらつと活躍している。そうした人材をいかに育てるかがキーポイント。連合会などの組織をつくる事が目的ではない。各地区では活発に活動している団体が連合会を脱退するのはなぜなのだ。真剣に検討すべき。 |
| No. 6 見直しに 反対の理由 | 70歳代 | 男性 | 老人会組織に対しての助成は、老人会ボスを生むだけで意味なし。ただし高齢者の活動に対しての支援は必要。つまり老人会（総会をするための助成？）に対する助成ではなく、生き生きした高齢者への助成はOK。例えば趣味の会を作るとか、〇〇をするための助成とすべし。 |
| No. 6へのその他 意見 | 30歳代 | 女性 | 大事だと思いますが、老人クラブの中に子供達との交流（ふれあいの場）も取り入れ、高齢者の生きがい対策につなげてみてはどうでしょうか？ |
| No. 6へのその他 意見 | 50歳代 | 女性 | 本当に必要性のあるもの、団体等に助成してもらいたいです。宇部市の中心がだんだんなくなっているように思えて残念です。活気のある町、年をとっても安心できる街になってほしいです。 |

- 【Q〇-3】** ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|------------------|------|----|--|
| No. 6へのその他 意見 | 70歳代 | 男性 | 楠地区で開催される講座等に参加しやすいようにしてください。バスの時間と開催・開始時間との整合性など。その他、宇部市の歴史関連の現場表示（説明板など）の充実化を望みます。 |

- 【Q〇-3】** ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|---|
| No. 7 見直しに 反対の理由 | 20歳代 | 女性 | 費用が高額すぎる。 |
| No. 7 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | 支援するなら用途を明確にしてほしい。 |
| No. 7 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 男性 | 助成の配分が不透明。 |
| No. 7 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 男性 | 活動による効果がどれほどのものか不透明。「助成金を全て廃止することは各団体の活動に大きな影響を及ぼすことが予想される。」とあるが活動自体が必要か否か再考すべきではないでしょうか。 |
| No. 7 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 記載の団体のみなのか？宇部市子連ではなく、校区子ども会へ助成金の交付をしていただきたい。 |
| No. 7 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 有効利用されているか見えない。 |
| No. 7 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 無難に取り組むのではなく果敢に攻めた活動を期待する。子ども会がすっかり面白くなってしまった。年々加入が減り、地域活動としての在り方に疑問。子供が地域で育たない。個人重視も必要だが、ある程度の参加協力は必要と感じる。学校機関を離れてすっかり弱小化してしまった感あり。活動が少々厳しくても辛くても成果を感じられる内容を期待したい。今は親も子もそこに期待感が無い？ |
| No. 7 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 現状維持で良いと思います。 |
| No. 7 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 女性 | 詳細に活動内容や参加者数を把握するために、事務局ボランティアの事務量が増し、負担が大きくなるのではないかと懸念する。 |
| No. 7 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 単に恒例の活動を、さらっとやって報告して助成金を申請しているという場合もあるのではないのでしょうか？ |

- 【Q〇-3】 ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
 【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|---|
| No. 7 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 長年青少年活動をしている団体に固定化していないか。新しく立ち上げる団体に、スタートアップ助成金を回してはどうか。イベントの参加者に「参加賞」を出して会の存続を図っている話を聞いた。助成金の使い方を再考する時期ではないか。 |
| No. 7 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 限りなく「いいえ」に近い「はい」です。組織の母体がぐらついているのに従前どおりの助成は必要ない。むしろ、学童保育などの充実に充てるべき。 |
| No. 7 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 対象が限定的。マンネリ化している。根本的に見直すべし。 |
| No. 7 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 子ども会に入会する世帯が激減する中で、助成金の議論よりも子ども会に入会することの意義をアピールし入会者を増やし、地域で子供たちを健全に育成することが先決である。このために市役所、教育委員会は体制を整えて、もっと汗をかきながら地域の相談のり、全力で指導し、対策を練るべき。 |
| No. 7 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 子ども会活動を行っていない自治会もあります。活動の有用性や楽しさを、保護者に対して啓もうする必要があるのではないのでしょうか。 |
| No. 7 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 子ども会の活動が衰退する一方で、放課後子供教室の活動が盛んになっている。保護者自身が手を煩わすことなく、いろんな活動が体験できるため、子ども会から脱退する子供もいるのでは。子ども会担当部署と放課後子供教室（子ども委員会）の横の関係を見直すべきだと思う。 |
| No. 7 見直しに 反対の理由 | 70歳代 | 男性 | なぜ活動団体が3、4団体なのか。縛りがきつすぎないか。地区においては、青少年の育成に携わっている小さな団体があるはず。大きなことを考えるのではなく、こつこつと近辺から何が出来るのかを追求することが大切。小さなことの積み重ねで青少年はお互いに切磋琢磨し成長すると考える。共働き家庭で会話も少なく満足な食事を与えていないことが大問題。 |
| No. 7へのその他 意見 | 60歳代 | 女性 | 活動状況を把握するとともに、内容や今後の活動に役立てるような情報・人を助言・提案し、参加人数等だけでなく、実態に応じた助成金の有効利用を考えてみたらいかがでしょうか？形骸化した活動になってしまうのを防げるのでは？お世話をして下さる方は大変になるかもしれませんが・・・ |

- 【Q〇-3】** ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|------------------|------|----|--|
| No. 7へのその他 意見 | 70歳代 | 女性 | 不要だとは思いませんが、実質的に機能しているのでしょうか。名目的には「やっている」とせねばならない見栄があると思いますが、どうなのかなあ、とは思います。 |

- 【Q〇-3】 ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
 【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|--|
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 20歳代 | 女性 | テレビ広告は必要ないと思う。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 20歳代 | 男性 | 市民講座の広告にお金をかけるよりは、魅力的なゲストを呼ぶことの方が必要に感じる。著名な人がくるのであれば、テレビ広告を使わずしてもSNS等で広がるのではないか。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 20歳代 | 男性 | テレビに頼りすぎていると思う。インターネットを活用すべきだ。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | 自己啓発になってよいと思いますが、著名人でなくても、生活に役立つ知識を複数回（1回開催だといけない人もいますので）やってほしい。専業主婦、社会人、高齢者全ての人が行けるように。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | 子育て世代だが全く興味が持てない。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 男性 | 他の場所（楠地区のルネッサンスホールやアクトビレッジおのなど）でも開催してほしい。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | よくわからない。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 利用者への配慮が気になる。情報保障などがつかないあたりが。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 現状維持でよいと思います。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 男性 | 講演回数をもう少し増やしていただけないでしょうか。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 女性 | 子育て世代だけの優遇ではなく、入場料自体を安価にすべき。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 女性 | 上記で「はい」としましたが、テレビやネットでいろいろ意見や情報があふれてる中あまり必要性を感じない。意義があり参加者が集まればよいですが、税金が無駄にならないようお願いします。 |

- 【Q〇-3】 ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
 【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|--|
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 男性 | 講話だけでは市民の文化感覚向上にはならないと思う。市内の学校を活用したりカレント教育がよいと思う。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 男性 | 事業としては大変に有用で評価できるが、3講座通し券ではなく講座毎の販売に改善してほしい。特定の人講座だけ聴きたいのに、現状はそれほど興味のない講座との抱き合わせ販売状態になっている。3講座続けて行けない人もある筈で、聴講したい人がいるのに通し券が売り切れになっているながら会場では空席を作ってしまう原因になるのでは。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 男性 | 講師の選定に教育委員会はもっと絡んだ方がよい。昨年の講師選定には疑問が残る。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 男性 | 他の地区でも似た取組がたくさんあります。必要ですか？他と連携してもよいかと思えます。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 有意義な講演を聞き教養を高めたのち、宇部市や未来のために何をするかを考え行動につなげることのできる講師を選んでほしい。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 近隣の他都市実施のものに比べ、内容（講師の人選や質）が落ちる。ゆえに参加者が激減しているのでは。チケット価格が高くなっても、元スポーツマンやタレントなどではなく、山口市のようにしっかりとした講演ができる人を招く努力が必要。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 職者の講演はなにがしかの形で参加者にインパクトを与えるものである。したがって、いかに参加者を増やすかが問題である。講演会を企画する段階で参加者に関することも考えること。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 講演を聞いていると、あまりにも講演会慣れをした講師が多いと感じます。著名人でなければ集客が見込めないでしょうが、何か人選で工夫はないのでしょうか。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 各界の著名人の話は、昔と違ってテレビとかインターネットで知識を得ることが出来る。講演会は、話を聞いて「よかった」とその場で思うだけで、その後の活動にはあまり役にたたない。 |

【Q〇-3】 ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|---|
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | マンネリ。 |
| No. 8 見直しに 反対の理由 | 70歳代 | 男性 | このような機会は良いことだと思うが、周知不足はいなめない。参加者の感想などを公開し、匿名で良い、このような人に聞いてほしいなどを活用すべき。また、講座が有料であることは一考を要す。 |
| No. 8へのその他 意見 | 30歳代 | 女性 | 子育て世代対象の講座を増やしてほしい。 |
| No. 8へのその他 意見 | 30歳代 | 女性 | 開催日程を働いているひとが参加しやすいよう、日曜や祝日にしてほしい。また、聴講したいと思う魅力的な講師の選定をお願いします。 |
| No. 8へのその他 意見 | 60歳代 | 女性 | ライオンズクラブと協働の事業で、市民の人気も高い。定着した事業なので、もう民間に任せても良い時期では？宇部市民は無料や格安だと参加する傾向にある。しかし本当に聞きたい講座であれば、少々高くても足を運ぶし本気で話を聞く。回数は減っても、一流の講師を呼んで、民間でやってみてほしい。 |
| No. 8へのその他 意見 | 70歳代 | 男性 | 実施されているのかもしれませんが、市民教養講座：演者選考理由の広報。市民教養講座講演内容のサマリーの広報。 |

- 【Q〇-3】** ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|--|
| No. 9 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 女性 | 私の住んでいる住居表示も変更してほしい。通称名「北迫新町」、住民票「大字川上」。市営バスは「北迫新町」となっているのだから、変更可能では？保険会社などから、「どちらが本当の住所ですか？」と聞かれることが何度かあり困った。 |
| No. 9 見直しに 反対の理由 | 30歳代 | 男性 | 未だに字名と地番の住所がある。縮小せず引き続き行ってほしい。 |
| No. 9 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 今までの住所では曖昧すぎる。わかりやすい表記にすぐにでも変えてほしい。 |
| No. 9 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 男性 | まだ「字名と地番」が多いと感じるので、もう少し新しい住居表示へ変更を進めるべきと思う。 |
| No. 9 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 女性 | 町名までかえると、高齢の方が混乱すると思われるので、町名は変えず、番地を丁目にしてはダメなのではないでしょうか？ |
| No. 9 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 女性 | 住居表示の整備には大賛成だが、通称ではなく住民票もその表示にしないと意味がない。今ひらき台に住んでいるが表示が2つあり本当にめんどくさい。同じ住所なのに郵便番号まで違うなんて考えられない。 |
| No. 9 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 女性 | スマートフォンを使えない年齢層にも分かりやすい住居表示にすべき。 |
| No. 9 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 男性 | 住居表示は充分だと思う。 |
| No. 9 見直しに 反対の理由 | 50歳代 | 男性 | 字名を廃して広大な大字領域と番地のみになったため場所が分からない事例が多い。既に将来的な変更予定があれば別として、本件が解決されないうちは住居表示整備事業の縮小は時期尚早と考える。 |
| No. 9 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 地名がつまらなくなっていると感じている。誰にとってわかりやすさを追求したのか。 |
| No. 9 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 概ね完了なら潔く止める。 |

- 【Q〇-3】 ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
 【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|--|
| No. 9 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 宇部市全体の住居表示変更を早くすべき。大字、校区、通称と複雑でわかりにくい。 |
| No. 9 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 全市、統一的にするべき。田舎は、地番しかないのはいかがなものか？ |
| No. 9 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 男性 | 住居表示の変更は行政側の言い分で、歴史的な背景を考慮していないので全く味気ない。住居表示は変わっても自治会区はそのままで。かえって混乱を生じているようだ。住民との対話と合意で進めることを願う。 |
| No. 9 見直しに 反対の理由 | 70歳代 | 男性 | 必要と思う。いくらスマホやPC・タブレット等が普及したとはいえ、万人が所持して操作できるとは思わない。逆にもっと表示整備をすすめてほしいと願っています。自分がいる場所を知ることとは、特に緊急時には絶対的に必要なものと思います |
| No. 9 見直しに 反対の理由 | 70歳代 | 男性 | 「市街地の住居表示は完了した」とあるが、厚南地区には未整備の地区がある。カーナビではとんでもない所に案内される。市の行事に参加するとき、支給される交通費を計算するバス停は歩いて30分以上も掛かる。単純にナビで検索しているからだろう。徒歩3分のところにバス停はあるのに。「地元自治会から要望が無い」と記載されているが、要望しても当地区はまだまだ先との返答のみ。真剣に地元の意見を吸い上げてください。 |
| No. 9 見直しに 反対の理由 | 70歳代 | 男性 | 古くから使用されている地名を削除するのは反対です。古くからの地名は、何らかの意味があります。合理化とか不便というだけで変更するのはやめてください。 |
| No. 9 見直しに 反対の理由 | 70歳代 | 男性 | 意見ですが、住居変更する場合は、字名等歴史に根ざした名称とするようにしてほしい。例として、「ハーモニータウン」や「ゆめタウン」等は×。 |
| No. 9へのその他 意見 | 30歳代 | 女性 | 住居表示は、ぜひ縮小してもらいたいです。以前、公的機関で働いていましたが、住居表示が変わるたびに、更新時の許可証の住所書き直しが必要で、毎回調べるのが本当に手間で大変でした。特に、私は宇部市外の出身なので、とても困りました。 |

- 【Q〇-3】** ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|------------------|------|----|---|
| No. 9へのその他 意見 | 50歳代 | 男性 | 「最近では未整備地区からの住居表示整備の要望はない」とあるが、本件は対象地区の要望のみで済む問題ではない。具体的には妻崎開作がそうで、大字妻崎開作xxx番だけで場所が分かる人がどれ位居るのだろうか。地区住民は不便を感じていなくとも、地区外から訪れるとき番地から地図で場所を探すのにいつも苦労している。大字妻崎開作の下位区分として小字名か通称名を復活させるか、新規に住居表示改定（例えば東割・西割町の如く）を行う必要があるのでは。この辺りについては宅配・郵便配達関連からも意見を聴取して行ってほしい。 |

- 【Q〇-3】 ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
 【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|---------------------|------|----|---|
| No.10 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | よく分からない。 |
| No.10 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 必要に応じた開催がレスポンスよく判断できる機関としてなりたつのか？活動費のバラ撒きには反対だが耕作地が放置され荒作地になっているのは忍びない。諸般事情はあるだろうが、それならその意味を汲んで活用できないか？そういう協議をする場として運営してほしいと思う。 |
| No.10 見直しに 反対の理由 | 40歳代 | 女性 | 現状維持で良いと思います。 |
| No.10 見直しに 反対の理由 | 60歳代 | 女性 | 縮小できるなら止めてみる。 |
| No.10 見直しに 反対の理由 | 70歳代 | 男性 | 意見ですが、歴史的な堤や用水路がいつの間にか消えてしまったり、あぜ道が私物化されているところが多い。いわゆる赤道（赤線）、青道（青線）公道の管理責任は市にあることに留意してほしい。 |
| No.10へのその 他意見 | 60歳代 | 男性 | 現行の「農業振興地域協議会」は不要と思いますが、農業の健全な発展に資する事業は必要と思います。個人経営ではなく、農業公社（または会社）設立に向けての事業に取り組んではどうでしょうか。 |

- 【Q〇-3】** ・各事務事業の見直しに、どのような理由から賛成できませんか。
【Q11】 ・各事務事業に関してご意見があれば、事務事業Noを添えて記入してください。

| 分類 | 年代 | 性別 | 内容 |
|--------|------|----|---|
| 全般的な意見 | 30歳代 | 女性 | 子供を育てやすい街にしてほしい。介護しながらでも働けるような仕組みにしてほしい。目の前の生活に必死で、みんな宇部市の行く末や政策にまで頭がまわりません。 |
| 全般的な意見 | 30歳代 | 女性 | 事業によっては「はい」「いいえ」の二択で答えることが難しいです。No.1に上宇部校区への助成金が記されていますが、全校区の自治会連合会に対して助成金があるのですか。No.6は老人クラブの規模に応じた助成金額にすでになっていますか。広報等で公表されているのかもしれませんが、今回のアンケートだけでは全体的に内容の詳細（現状）がよくわからず意見しにくいです。どの事業も見直しをするのはよいことだとは思いますが。 |
| 全般的な意見 | 30歳代 | 男性 | 各事業の成功が市民の利用増進や利便性の向上に繋がるのであれば、ぜひ進めてほしいです。 |
| 全般的な意見 | 50歳代 | 男性 | 全ての事務事業について、検討だけで終わることなく、見直しができ、市政が良くなることを期待する。 |
| 全般的な意見 | 50歳代 | 男性 | 見直しなど改革がすすめられるような感じがとても宇部らしいと思います。 |
| 全般的な意見 | 60歳代 | 女性 | お役所の書類には弱いので字面ではよくわからない。成果がよく分からないものが多い。止めることの方がエネルギーが必要とありますが、健全財政を目指してほしい。 |
| 全般的な意見 | 70歳代 | 男性 | どれもなかなか困難と思われるがひとつひとつ進めていくことで活性化を期待したい。 |
| 全般的な意見 | 70歳代 | 男性 | 全体的に思うのですが、もっともっと可能性を見出して飛躍すべきだと思います。消極的な考えでは日々衰退の一途では。ある程度は小さな無理をしてでも背伸びが必要だと思います。 |